

# 水稻に関する営農情報

J Aいるま野

## 1. 気象情報

平成31年4月25日に気象庁から1か月予報(4月27日~5月26日)が発表されました。内容は以下の通りです。

### 予報のポイント

- 期間の前半は寒気の影響を受けやすいため、気温がかなり低くなる可能性があります。向こう1か月の気温は低い見込みです。
- 期間の前半は低気圧や前線の影響を受けにくいいため、少雨の状態が続くところがあるでしょう。

向こう1か月の降水量は平年並みか少なく、日照時間はほぼ平年並みの見込みです。

### 1か月の平均気温・降水量・日照時間

	平年より低い	平年並み	平年より高い
気温	50%	40%	10%
降水量	40%	40%	20%
日照時間	30%	30%	40%

## 2. 育苗のポイント

上記の予報を見ると気温は低めに推移すると思われます。播種した後は被覆資材を使用し保温管理に努めましょう。

また、晴れた日は被覆資材をはがして換気に努めましょう。晴れた日に換気を行わないと温度が上昇しすぎて苗がムせてしまう場合がございます。下の図を参考に育苗管理をお願い致します。

### 水稻育苗管理のポイント！

#### ① 播種した後、芽出しのポイント！

##### すぐ苗代へ並べる場合

なるべく晴れた日に播種を行いましょう。並べた後、寒冷紗を掛け必要に応じて保温性のある被覆資材を使いましょう。

##### 苗箱を積み重ねる場合

なるべく晴れた日に播種を行いましょう。太陽に1時間くらい当ててから苗箱を重ねて保温効果の高いポリフィルムで苗箱を覆いましょう。芽が8~10mmになったら苗代へ並べましょう。

#### ② 緑化期のポイント！

##### (芽が8~10mmくらいで竹の子みたいな状態)

昼間は温度が20~25℃  
夜間は温度が10~15℃

このような温度で管理できるよう被覆資材を使い天候に応じて換気や保温に努めましょう。  
かん水は控えめにし、がっちりした苗作りを目指しましょう！  
※苗のある所に温度計等を設置すると温度確認が簡単に出来ます。

#### ③ 緑化期以降のポイント！

昼間は温度が15~20℃  
夜間は温度が10~15℃

このような温度で管理できるよう換気や保温に努めましょう。  
かん水は土が乾いてきたら朝に1回だけとし、なるべく午後や夕方のかん水は避けましょう。

#### ④ 田植えが近づいてきたら！

##### 被覆資材の掛け放しはやめましょう。

徐々に外気にならし、田植えの4~5日前は夜間も外気に当てましょう。老化苗は活着が悪いのでなるべく早く田植えをしましょう！

苗の調子が悪いと感じましたらお気軽にJAまでご相談ください。

相談窓口

川越カントリー購買店舗

TEL049-228-1930